



# くすのき



学校のシンボル  
くすの木

令和8年4月8日  
さいたま市立土合小学校



## 土合っ子の育成をめざして

校長 日比 圭都

保護者の皆さまにおかれましては、お子さまのご入学・ご進級、誠にありがとうございます。令和8年度のスタートにあたり、心よりお祝い申し上げます。子どもたち一人ひとりが安心して学び、成長を実感できる学校づくりに、教職員一同、誠心誠意取り組んでまいります。本校が大切にしている学校教育目標は「たしかな学び（知）」「あたたかい心（徳）」「すこやかな体（体）」そして「ゆたかなかわり合い（コミュニケーション）」の育成です。これらは、知識や技能だけではなく、人として豊かに生きていくための基盤であり、変化の激しい時代を自分らしく、たくましく歩いていくために欠かすことのできない力であると考えています。この学校教育目標のもと、本校では《ゆめをもち、礼儀正しい土合っ子》の育成をめざし、次の4つの姿を教職員で共通理解し、日々の教育活動に取り組んでいます。

(つ) 強くがんばりぬく子：健康な体をつくり、最後まであきらめずに取り組む子

(ち) チームで学び個を伸ばす子：友達と関わり合いながら学び、自らの力を高めていく子

(あ) 明るく素直な子：相手を思いやり、自分の思いを素直に表現できる子

(い) 命を大切にする子：自分や周囲の命、安全を大切にしようとする子

これらの力は、教室での学びだけでなく、行事や日常の出来事、人との関わりの中でこそ育まれていきます。そこで「**CHANCEをつかみ、CHALLENGEし、CHANGEする1年**」**CHA・CHA・CHA**を合言葉に、子どもたちがさまざまな機会に前向きに挑戦し、その積み重ねを成長へとつなげていけるよう、意図的・計画的に教育活動を進めてまいります。学校生活には、楽しいことばかりでなく、思いどおりにいかないことや、我慢を必要とする場面もあります。しかし、その一つ一つを乗り越える経験こそが、子どもたちの心を鍛え、人を思いやる力や、自分を高めようとする力を育てます。私たちは、子どもたちが安心して失敗し、再び挑戦できる環境づくりを大切にしていきます。

ご家庭におかれましても、ぜひお子さまの話に耳を傾けていただき、「結果」だけでなく、「挑戦しようとしたこと」や「努力した過程」を温かく認め、励ましていただければ幸いです。また、日頃より温かく子どもたちの見守りを続けてくださっている地域の皆様、いつもありがとうございます。土合地区で学校・家庭・地域が同じ願いを共有し、同じ方向を向いて子どもたちを支えていくことが、土合っ子の健やかな成長につながると考えています。

本年度も本校教育活動へご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。